

各報道機関 様

KJ00732296
2026年10月6日

発信課	行財政改革部行政DX課
担当者	堀池 美歩
連絡先	電 話 0166-25-6205
	F A X
	E-mail gyoseidx@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和8年10月16日 16時00分 ～
発表項目 (行事名)	M-SOLUTION株式会社との連携協定に係る締結報告について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	■趣旨 本市における自治体AX/DXの推進及びこれを支える人材の育成を図り、行政運営の効率化、市民サービスの向上及び地域の活性化に資することを目的とし、同社と連携協定を締結し、その締結報告セレモニーを開催する。 ■日時 令和8年10月16日（金）16時～ ■場所 OMO7旭川（旭川市6条通9丁目） 景雲の間 ※同社旭川開発センター開設10周年記念式典内での開催
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当 たってのお願い	
備 考	

M-SOLUTION 株式会社 連携協定【概要】

■ 連携協定の概要

(1) 協定の相手先

企業名	M-SOLUTIONS 株式会社
代表者	代表取締役社長 CEO 植草 学
本社所在地	東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 14 階
支社所在地	北海道旭川市緑が丘東 1 条 3-1-6 旭川リサーチセンター 2 階
事業内容	Web システムまたはスマートデバイス向けアプリ構築 スマートデバイス向け自社サービスの開発・販売

(2) 協定の目的・経緯

本市における自治体 AX/DX の推進及びこれを支える人材の育成を図り、行政運営の効率化、市民サービスの向上及び地域の活性化に資することを目的とし、同社と連携協定を締結する。

(3) 協定に至るまでの経緯

同社よりノーコードツール開発や生成 AI 活用に関して継続的な支援を受けており、今後のさらなる行政 DX の推進及びデジタル人材の育成のため、連携協定を締結することとなった。

【これまでの経緯】

- ・ 令和 6 年度に、保健予防課におけるシステムのデータ移行業務を同社に委託
- ・ 令和 7 年 4 月から、企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用し、同社技術者が行政 DX 課に常駐し、業務改善推進事業（ノーコードツール開発支援）に従事
- ・ 令和 7 年度から、同社が提供する生成 AI 技術を利用した kintone 連携サービスの試用を開始
- ・ 令和 8 年 7 月に開催した庁内向け DX 研修会に、同社代表取締役社長が講師として登壇

(4) 協定事項

- ① ノーコード・ローコードツールを活用した業務改善及び業務アプリケーションの職員による実装（内製化）の推進に関する事
- ② 生成 AI その他の先端デジタル技術を活用した行政サービスの高度化及び業務改善に係る実証（PoC）の企画及び実施に関する事
- ③ 職員向け研修の実施その他の人材の育成及びデジタル・AI に関するリテラシーの向上に関する事
- ④ 業務アプリケーションその他のデジタルサービスの提供及び活用に関する事
- ⑤ AI 等の活用事例の創出及び成果の情報発信に関する事
- ⑥ 地域社会及び地域の事業者に対する DX の普及啓発に関する事
- ⑦ その他、本協定の目的を達成するために必要と認める事項に関する事

■ 連携協定報告セレモニー

(1) 同社では、旭川開発センター開設 10 周年記念し、令和 8 年 10 月 16 日（金）に記念式典を開催。

(2) 同社の意向により、記念式典内で連携協定締結セレモニーを実施。

(3) 締結は事前に書面で済ませた上で、記念式典では対外的に協定締結を報告する場とする。

(4) 記念式典詳細

日時：令和 8 年 10 月 16 日（金） 16 時～

場所：OMO7 旭川（旭川市 6 条通 9 丁目） 景雲の間